

# 治癒証明書

|                     |        |         |      |
|---------------------|--------|---------|------|
| 氏名 _____            |        | 男       | 女    |
| 生年月日                | 年 月 日生 | 年齢      | 歳 ヶ月 |
| 所属 <u>あおば保育園</u>    |        | 組 _____ |      |
| (この枠内は保護者が記入してください) |        |         |      |

下記の疾患に

年 月 日より罹患しましたが  
年 月 日より登園して差し支えないことを証明します。

疾患名 (該当するものを✓してください)

## 第二種伝染病

(学校保健法により証明書が必要です。)

- インフルエンザ <発症した後5日を経過しかつ解熱した後3日経過するまで>
- 百日咳 <特有な咳がとれるまでまたは、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで>
- 麻疹 (はしか) <解熱したあと3日を経過するまで>
- 流行性耳下腺炎 <耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現した後5日経過し全身状態が良好になるまで>
- 風疹 <発疹が消失するまで>
- 水痘 <すべての発疹がかさぶたになるまで>
- 咽頭結膜熱 <主要症状が消退した後2日を経過するまで>
- 結核 <医師において伝染の恐れがないと認めるまで>
- 髄膜炎菌性髄膜炎 <医師において伝染の恐れがないと認めるまで>
- その他の伝染病 <学校、園、主治医にて登園しても差し支えないと認めるまで>  
(流行性角結膜炎・その他 \_\_\_\_\_)

年 月 日

医療機関名

医師名

印

\*保育園使用欄

| 園長 | 担任 | 看護師 |
|----|----|-----|
|    |    |     |

# 登園届 (保護者記入)

平成 年 月 日

あおば保育園園長殿

園児氏名 \_\_\_\_\_

病名 ( \_\_\_\_\_ ) と診断され、  
平成 年 月 日 医療機関名 ( \_\_\_\_\_ ) にて  
病状が回復し、集団生活に支障がない状態と診断されましたので登園いたします。

保護者氏名 \_\_\_\_\_ 印

保育園では、感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、子ども達が快適に生活できることが大切です。保育園入所児が良くかかる感染症について、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断にしたがい、登園届の提出をお願いいたします。  
なお、保育園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するように、ご配慮頂きたいと思っております。

\*医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が必要な感染症

| 病 名                         | 感染しやすい時期   | 登園のめやす                              |
|-----------------------------|--|-------------------------------------|
| 溶連菌感染症                      | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後 1 日間                            | 抗菌薬内服 24~48 時間経過している                |
| マイコプラズマ肺炎                   | 適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間                              | 発熱や激しい咳が治まっていること                    |
| 手足口病                        | 手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間                               | 発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、<br>普段の食事が取れる    |
| りんご病(伝染性紅班)                 | 発しん出現前 1 週間  | 全身状態がよいこと                           |
| ウイルス性胃腸炎<br>(ノロ・ロタ・アデノウイルス) | 症状のある間と症状消失後 1 週間 (量は減少していくが数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要) | 嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事が取れる             |
| ヘルパンギーナ                     | 急性期の数日間 (便の中に 1 ヶ月程度ウイルスを排泄しているので要注意)              | 発しんや口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、<br>普段の食事が取れること |
| RSウイルス                      | 呼吸器症状のある間  | 呼吸器症状が消失し全身状態が良いこと                  |
| 带状疱疹                        | 水疱を形成している間   | 全ての発疹が痂皮化(かさぶた)してから                 |
| 突発性発疹                       |  | 解熱し機嫌が良く全身状態がよいこと                   |

| 園長 | 担任 | 看護師 |
|----|----|-----|
|    |    |     |